

凡例

次ページ以降に掲載している個表の凡例は以下のとおりである。

事案名	<p>の事案 (県 - -)</p> <p>個別事案は、平成15年度フォローアップ調査の事案を情報に基づき地域ごとに整理して記載した。なお、各事案番号は、情報の整理のため、地域番号を追加し、(- -)に変更した。</p> <p>事案番号(- -)は、都道府県単位の通し番号、事案コード番号、地域番号である。</p>
フォローアップ調査資料	<p>・『 新聞』昭和 年 月 日夕刊〔1〕</p> <p>・証言〔2〕</p> <p>以下の「資料内容概要」の記述において参照した資料を一覧としている。〔 〕で示される数字は、資料内容概要中の参照位置を示すものである。</p>
追加資料	<p>・『 調査報告書』〔A1〕</p> <p>・『 新聞』昭和 年 月 日夕刊〔A2〕</p> <p>・証言〔A3〕</p> <p>・証言〔B1〕</p> <p>以下の「新たな情報」の記述において参照した資料を一覧としている。〔 〕内に示される数字は、資料内容概要中の参照位置を示すものである。フォローアップ調査時に使用した資料においても、新たな追加情報があった場合や「新たな情報」の説明等に係る場合には、追加資料(情報)として記載している。</p> <p>また、〔 〕内のアルファベットのAは平成16年度に得られた資料(情報)を示し、Bは平成17年度に得られた資料(情報)であることを示す。</p>
平成15年度フォローアップ調査報告書の要約	<p>生産・保有情報</p> <p>廃棄・遺棄情報</p> <p>発見・被災・掃海等処理</p> <p>その他情報</p> <p>現在の状況</p> <p>平成15年度フォローアップ調査報告書の要約を、上記分類項目ごとに記載している。文中の〔 〕内の数字は、依拠した資料の番号を示す。</p>
新たな情報	<p>生産・保有情報</p> <p>廃棄・遺棄情報</p> <p>発見・被災・掃海等処理</p> <p>その他情報</p> <p>資料からの情報を、上記分類項目ごとにまとめた内容を記載している。文中の〔 〕内の数字は、依拠した資料の番号を示す。</p> <p>各項目ごとの記述は、概ね時系列時間順とし、可能な範囲で原文を引用する等して、資料内容に従った表現をとっている。</p>
平成16年度～17年度に実施した環境調査の結果	<p>・平成16年度～17年度に環境省が実施した環境調査の結果について記述した。</p>